

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和05年01月23日

計画の名称	安全安心なくらしを支える都市空間の形成（防災・安全）												
計画の期間	令和05年度～令和09年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	福岡県, 大野城市												
計画の目標	都市における交通安全の確保のため通学路等における歩道の整備を行う。また併せて市街地における収容空間機能を利用した無電柱化による良好な都市空間の形成を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	7,851	A	7,851	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R4末)	中間目標値 (R7末)	最終目標値 (R9末)
1	街路整備区間における死傷事故件数を16件/年から中間目標15件/年、最終目標13件/年に削減する。 街路対策通学路における死傷事故件数の算定 対象の街路整備箇所における死傷事故数を2割削減する。	16件/年	15件/年	13件/年
2	県民が安全に安心して通行できる街路空間の安全率を0%から向上させる。 安全安心な街路空間の安全性の向上 安全安心な街路空間の安全率（%）＝Σ（改良済延長）/Σ（整備延長）	4%	60%	100%

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靱化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R05				
配分額 (a)	0				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	0				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

全体事業費や事業実施期間は計画期間内における数字であるため、必ずしもそれぞれの事業個所全体の数字と一致しない。また、予算確保の状況や用地買収の進捗などによる変更が生じるため、整備計画は随時見直しを行っている。

